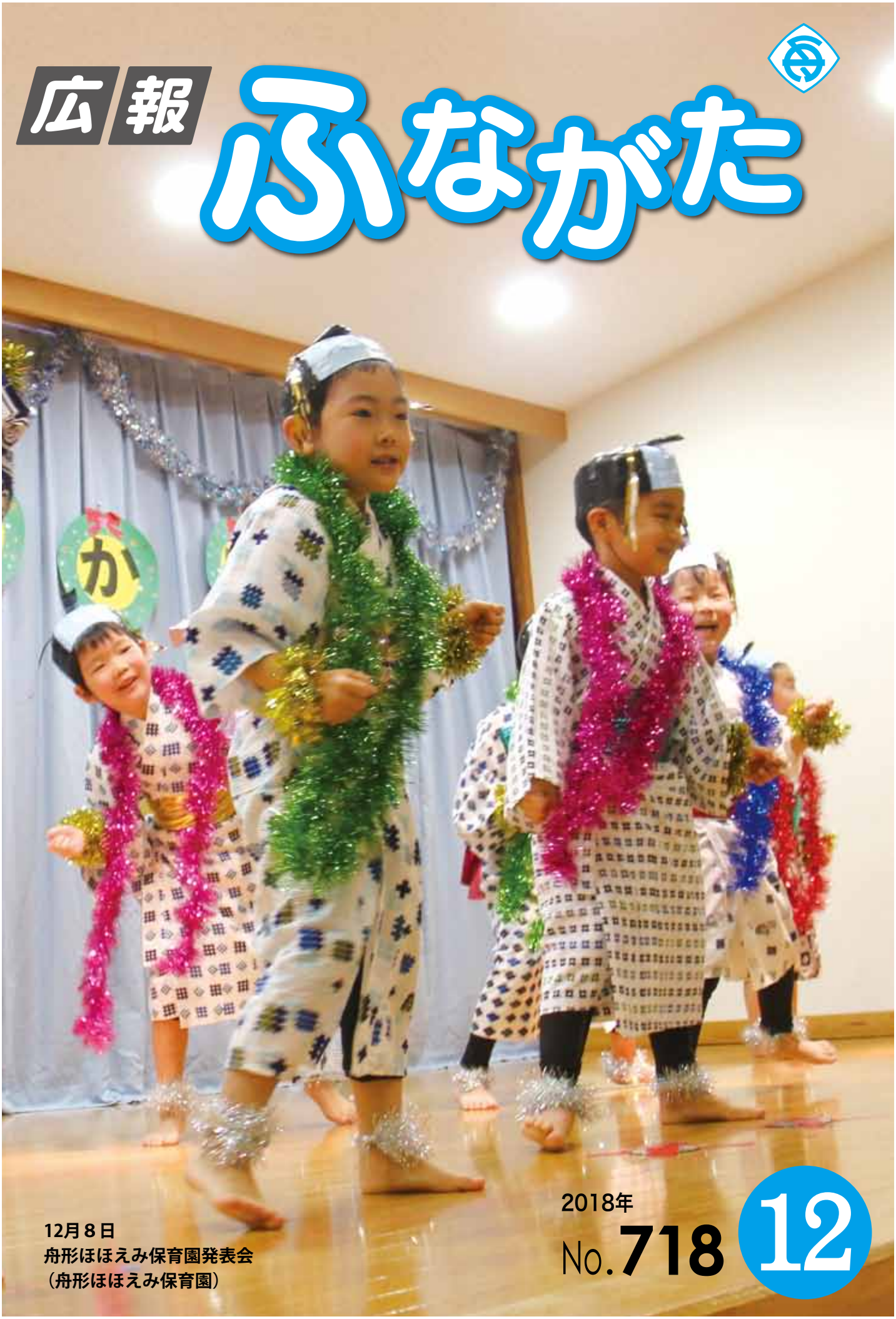
Public Relations Funagata

広報ふながた



12月８日
舟形ほほえみ保育園発表会
（舟形ほほえみ保育園）

2018年
No.718
12

舟形町わら細工愛好会
やまがた雪文化マイスターに認定

「舟形町わら細工愛好会」（代表八鍬朝吉さん）は「長沢親和会」が前身であり、地域の親子に、わら細工や昔の遊び方を教えるなどの活動を30年ほど行なっていました。その中から、わら細工が得意な仲間が集まり設立したのがこの愛好会です。

わら細工は、農家の農閑期の副業として行われてきたもので、「わらじ」や「みの」などが作られてきました。愛好会は毎年11月から3月までの冬期間、生涯学習センターで、毎週火曜日にわら細工教室を開催しています。町内や県内各地から、その技術を学ぼうと参加者が集まります。また、技術だけではなく、製作したぞうりを町内の子どもたちに寄贈するなど、雪国文化を若い世代へ伝承する活動も行なってきました。

これらの活動が評価され、山形県より「やまがた雪文化マイスター」に認定されました。県では、雪に親しむ気運の醸成に向けて、雪国文化の振興継承や、冬の楽しさの創出に携わる方々を「やまがた雪文化マイスター」として認定し、活動の普及促進を進めています。

Cover Person ～表紙の紹介～

12月8日、舟形ほほえみ保育園で発表会が行われました。園児たちは一生懸命練習した歌やダンスを披露。観客からは多くの拍手が送られ、にぎやかな会となりました。

広報ふながた 12

もくじ ～Contents～

p3…… ふなぴく

p4…… 2018 ふながたまち 重大ニュース

p6…… おかえり！ 孫プロジェクト

p10 … ありがとう　ナガエモン　～舟恋 拡大版～

p11 … 100歳元気プロジェクト

p12 … 町職員の給与等のあらまし

p14 … まちのわだい

p15 … ふれあい広場
- 資格取得を応援します ～舟形町資格取得支援事業～
- 第32回新春町民なわとび大会参加者募集・公共施設等の年末年始休業のお知らせ

p18 … 青いシグナル、ぽっぽ舎通信

p19 … 舟恋、カメラアングル、戸籍の窓

p20 … シリーズ「縄文の風」

町長コラム
災い転じて福となす

今年の世相を表す漢字「今年の漢字」に「災」が選ばれました。西日本や北海道で大規模な災害があり、町でも8月に2度にわたる豪雨災害により、甚大な被害が出ました。災害復旧費も15億2千万を超え、財政的にも厳しい状況でしたが、公共土木、農林災害とも局地激甚災害に指定される見込みで、補助率も公共土木災害は75％に、農林災害は97.4％に上がる予定です。また、12月交付の特別交付税も2.7倍となりました。

さらに、先日、山形大学の学生4名（うち五橋中学校出身1名）が来庁し、災害復旧に役立ててほしいと、5万円の寄付をいただきました。「エリアキャンパスもがみ」をきっかけに、舟形町で育てた農作物を、大学祭の「舟形マルシェ」で販売したお金だそうです。学生たちが町との縁を大事にしてくれたことに感動し、心から感謝申し上げます。そのほか、多くの方々から舟形町に対し熱い想いをいただきました。この絆（きずな）をこれからも大事にしていきたいと思います。

来年が、皆様にとって素晴らしい年になりますよう、心よりご祈念申し上げます。

森　富広

2018　ふながたまち

重大ニュース

2018年は、２月に平昌オリンピックが開催され、日本選手団は13個のメダルを獲得しました。６月には2018FIFAワールドカップがロシアで開催され、日本代表が決勝トーナメントに進出する活躍を見せました。ほかにも、スポーツ界では様々な活躍がありました。

また、１年を通して自然が猛威をふるった年でもありました。１月は北海道、東北だけでなく関東甲信や北陸でも記録的な大雪となったほか、６月には大阪府北部地震が、７月には西日本豪雨があり、さらに９月には北海道地震が発生するなど、日本各地で多くの災害がありました。

史上最大の積雪深

１月からの断続的な降雪により、積雪深が150cmに達したことから、１月24日に舟形町豪雪対策本部を設置しました。

また、２月13日には、堀内地区の町測定地点で積雪深が300cmを超えるなどの豪雪が記録されました。除雪作業も追いつかないほどの状況となり、流雪溝への投雪などで水路から水があふれるなど、町民生活へ支障をきたしました。

新たな公共交通始まる

町営バスに替わる町の新たな公共交通として「デマンド型乗合タクシー」が始まり、４月１日に出発式が行われました。

このデマンド型乗合タクシーは、予約に応じて運行するものです。町営バスではできなかった自宅まで送迎する運行も可能となるため、バス停まで行くのが難しい方も利用しやすくなりました。

みんなで考える地域づくり

人口の減少、少子高齢化が急激に進む中、住民と行政がそれぞれできることを考え、町全体で地域づくりをしていくために、各町内会でワークショップという話し合いを行いました。

困りごとや町内会の将来像などをみんなで共有し、「町内会びじょん」を作成することで、これからの地域づくりを考えていきます。

若あゆ温泉リニューアル

２月３日、舟形若あゆ温泉がリニューアルオープンしました。改修工事により、熱いお湯とぬるいお湯の２種類の浴槽を設置するなどのほか、館内の床や壁も一新され、あたたかみのある雰囲気となりました。この日は、オープニングセレモニーも行われ、餅や玉こんにゃくが振る舞われるなど、多くの入浴客でにぎわいました。

'18 主な出来事

1月
- ▼消防出初式・安全祈願祭（7日）
- ▼第31回新春町民なわとび大会（21日）
- ▼舟形町豪雪対策本部を設置（24日）
- ▼町長と語る会を開催（26日）

2月
- ▼舟形若あゆ温泉リニューアルオープン（3日）
- ▼町囲碁・将棋・オセロ大会（12日）
- ▼第10回輪投げ交流大会（22日）

3月
- ▼舟形中学校卒業式（16日）
- ▼舟形小学校卒業式（18日）
- ▼ほほえみ保育園卒園式（27日）
- ▼知事と若者の地域創生ミーティング.in舟形（28日）

4月
- ▼デマンド型乗合タクシー出発式（1日）
- ▼庄司新副町長就任（1日）
- ▼東北電力㈱と協定締結式（10日）
- ▼長沢集学校1周年記念イベント（12日）
- ▼地域づくりワークショップ町内会長研修会（27日）

5月
- ▼春季消防演習（5日）

6月
- ▼松橋わらび園オープン（3日）
- ▼第3回人間ばん馬大会（3日）
- ▼第4回舟形町・大蔵村　小学校陸上競技大会（6日）
- ▼第7回ヒストリックカーミーティング（10日）
- ▼JAF山形支部と観光振興のため連携協定を締結（20日）
- ▼小型ポンプ操法大会、性能検査（24日）

7月
- ▼小国川鮎釣り解禁（1日）
- ▼夏季非常招集訓練（1月）
- ▼ふながたWAKU WAKU WORK（6日）
- ▼舟形小学校と代沢・山崎小が第6回夏期児童交流（21～23日）

小国川で鮎釣り甲子園大会

８月５日、小国川で第１回鮎釣り甲子園大会が行われました。この大会は、県と舟形町、最上町、小国川漁協などが実行委員会を立ち上げ、初めて開催したものです。

舟形町が誇る鮎釣りのメッカである小国川に、県内外から高校生60名が集結。鮎の友釣りで釣果を競うとともに、鮎の塩焼きや芋煮など舟形の味覚をみんなで堪能しました。

おかえり！ 孫プロジェクト

おかえり！　孫プロジェクトとは、舟形で暮らすということが選択肢の一つとなるように、町内外の孫たち（若者）に町や地域の魅力を伝え、孫と町をつなぐことを目的としています。

中学生を対象とした職業体験WAKU WAKU WORK、地域の企業を対象とした「シゴトの魅力」伝え方研修会など様々な取り組みを行なっています。

「縄文の女神」各地で活躍

縄文の女神が８月に東京国立博物館で行われた、特別展「縄文―１万年の美の鼓動」に展示されました。この特別展では、初めて縄文国宝６点が一堂に会しました。

また、10月からはフランスのパリ日本文化会館で、「縄文-日本における美の誕生」展に展示されました。町の宝は、国内のみならず世界でも高い評価を受けています。

８月に２度の豪雨災害

８月５～６日と30～31日の２度にわたり舟形町を豪雨が襲いました。幸いにも人的被害はなかったものの、各地で床上、床下浸水や農地・道路などに甚大な被害を及ぼしました。町ではこの災害の復旧を支援するため、様々な補助事業も行なっています。

１度目の豪雨では、町内全体で444名の方が避難所に避難し眠れぬ夜を明かしました。避難者の数は本町はじまって以来、最大となりました。

さらに、２度目の豪雨により、ふながた若鮎まつり会場も被害を受け開催が危ぶまれましたが、町建設業協会や消防団のみなさんの協力により無事開催することができました。

災害から４ヵ月が経ちますが、復旧に向けた取り組みが続いています。

舟形町芸術文化協会　30周年

舟形町芸術文化協会が30周年を迎えました。

舟形町芸術文化協会は、町内の芸術団体相互の連絡協調、町民の健全なる文化教養の向上とその振興・発展を目的とし、平成元年に設立。これからも町の芸術文化を継承し、次世代を担う後輩の育成・発掘にも力を入れています。

8月
- ▼麻布地区サマースクール－ｉｎ舟形（3～5日）
- ▼縄文の女神の日（4日）
- ▼縄文炎祭「終焉」（4日）
- ▼縄文の女神まつり（4～5日）
- ▼第1回最上小国川鮎釣り甲子園大会（5日）
- ▼町成人式（14日）
- ▼奉納さばね山相撲大会（24日）

9月
- ▼第38回ふながた若鮎まつり（8～9日）
- ▼町議会が政策提言書を町に提出（12日）
- ▼町敬老祝賀式（18日）
- ▼絵本作家かわばたまことさん読み聞かせ講演会（17日）

10月
- ▼第28回町東京友の会「舟形町民まつり」開催（6日）
- ▼県民ゴルフ場20周年記念イベント（8日）
- ▼町スポーツフェスティバル（7日）
- ▼舟形小学校で「まるごとシェフのメニュー」めがみちゃん給食（16日）
- ▼町総合防災訓練（27日）

11月
- ▼町自治功労表彰式（2日）
- ▼第30回町芸能フェスティバル（4日）
- ▼町総合文化展（10～17日）
- ▼ふながた家族新聞コンクール表彰式（14日）
- ▼舟形町長杯ゴルフ大会（11日）
- ▼長沢集学校で歌謡祭（16日）
- ▼町高齢者フェスティバル（21日）
- ▼町囲碁・将棋・オセロ大会（23日）
- ▼舟形中学校で「まるごとシェフのメニュー」めがみちゃん給食（30日）

12月
- ▼冬季消防ポンプ性能検査（2日）
- ▼山形県葬祭業協同組合と災害時における協力に関する協定締結（11日）
- ▼舟形町観光物産センターめがみでイルミネーション（13日～）
- ▼明るいふながた年末地域安全運動・交通安全町民集会（14日）

「おかえり！　孫プロジェクト」担当

まちづくり課地域支援係
石川　　忍（写真左）
中川　圭介（右）

質問・意見・要望など
なんでもお問い合わせ
ください！
☎（32）0104

マチ を伝える

町に移住・Uターンするための情報がつまった冊子を作成しました。
Uターン者のインタビューや子育て対談、各種支援制度など、幅広い情報が載っています。
お子さん、お孫さんはもちろん、友達、お知り合いの方にもこの冊子をおすすめください。
冊子はHPからもダウンロードできます。

地元での就職活動を応援するために、

◆**賃金をもらいながらインターンシップ**ができる企業を紹介します。

◆就職活動やインターンシップをする際の**交通費**を**助成**します。

詳しくは町HPをご覧いただくか、まちづくり課までお問い合わせください。

就活支援

おかえり！孫プロジェクト

町では、今年度から「おかえり！　孫プロジェクト」（通称「孫プロ」）を実施しています。
今年度の取り組みを振り返るとともに、そもそも「孫プロ」とはなにか、をご紹介します。

シゴト を伝える

7/6 ふながた WAKU WAKU WORK

9/18「シゴトの魅力」伝え方研修会

子どもたちに地域のシゴト・オトナを知ってもらうため、地域企業14社が集まる職業体験会**「ふながたWAKU　WAKU WORK」**を舟形中学校で初開催。
しかし、単なる体験会では子どもたちに魅力が伝わりません。そこで、シゴトの伝え方を考える**『「シゴトの魅力」伝え方研修会』**も開催。
これからも、子どもたちのために大人が学び、魅力を伝えていきます。

more

孫プロは人と人もつなぎます。孫プロで出会った人、お世話になった人がつながり、港区麻布地区総合支所で、中学２年生が特産品や縄文の女神など、町の魅力をPRする機会をつくることができました。

11/6 特産品販売＆縄文の女神 PR

孫とマチを

つなぐプロジェクト

About

おかえり！　孫プロジェクトとは

町で暮らすということが選択肢の一つとなるように、町内外の孫たち（若者）に町や地域の魅力を伝える、今年度から始まったプロジェクトです。

Concept

孫プロの理念

孫プロは、子どもたちに町や地域の魅力を伝えるプロジェクトです。

ここで大切にしていることは、あくまで主役は子どもたちだということ。

大人と子どもたちが接するとき、「伝える」は、ついつい「教えてあげる」になりがちです。

この孫プロでも、時折、大人目線、上から目線の考え方になってしまうときがあります。

大人の満足度が高くても、肝心の子どもたちの満足度が高くなければ意味はありません。評価者は、大人ではなく子どもたちだということを心に刻み、これからも孫プロを展開していきます。

評価者は、子どもたち

Works

孫プロのこれまで

- 6/8　就転職活動の交通費支援制度開始
- 6/8　有償インターンシップ制度開始
- 7/6　ふながたWAKU WAKU WORK 開催
- 9/18　「シゴトの魅力」伝え方研修会 開催
- 11/6　港区麻布地区総合支所にて舟形町PR
- 11/7　移住冊子「ふながた暮らし」完成
- x/x　これからも地域の魅力を伝えていきます

Interview

――WAKU WAKU WORKではどの企業を体験しましたか？

矢口さん：ラッキーバッグとキリウ山形です。ラッキーバッグでは、処方の際の接客体験、塗り薬を容器に詰める体験をしました。キリウ山形では、車のブレーキの部品を測って、出荷できる状態かどうかを確認しました。

どちらも、もともと知っていた企業でしたが、機械化されていると思った作業が手作業だったなど、初めて知ることも多くありました。全部の企業を回りたかったです。

矢口　就翔さん
（舟形中3年生）
好きなこと：
弟2人と遊ぶこと

――「働く大人」をどう思いましたか？

矢口さん：父が弟たちによく「一生懸命働いてくるよ」と言うのですが、「一生懸命働く」ということってこういうことかな、と実感できました。カッコいいな、と思いました。

――将来のためになりましたか？

矢口さん：はい。進路に悩んでいた友達も、この機会をとおして、改めて自分のやりたいことを再確認できたそうです。

――将来は何をしたいですか？

矢口さん：町に戻ってきて、町民の方々と触れ合えるような仕事がしたいです。

町長からのコメント

この地域にはやりがいのある仕事がたくさんあります。

将来の町での活躍を期待しています。

ありがとうナガエモン

～舟恋 拡大版～

地域おこし協力隊の「ナガエモン」こと長江亨さんが、1月をもって協力隊を退任します。その活動を振り返ります。

3年間お世話になりました。

あっという間に3年が経ってしまい、たいへんお世話になりました。居住した長沢地区をはじめ、舟形町のみなさん、本当にありがとうございました。活動当初から軸にしている「交流活動人口の拡大・地域コミュニティの支援」等にもご協力いただき、地域のにぎわいづくりのためにがんばってきました。そんな中、家庭の事情により埼玉に戻ることになりました。まだ後ろ髪を引かれる思いです。

本来ならばお世話になったみなさん、一人ひとりに直接ごあいさつに伺いたかったのですが、このようなご報告となってしまい誠に申し訳ございません。協力隊という職務を終えますが、舟形町が好きなこと、そしてみなさんにお世話になった感謝の気持ちから、今後も舟形町の活性化のために、少しでも力になれればと考えております。3年間どうもありがとうございました。

長江 亨
（大阪府 出身）

【ナガエモンの主な活動】
- 黒にんじんの栽培
- 田植え、稲刈りなどの農業体験
- 地域交流サロン「お茶のみすっぺ」
- 観光物産センター「めがみ」のにぎわいづくりを目的としたマンホールカードの発行
- 縄文炎祭実行委員
  …ほかにもたくさん、町の情報発信や交流活動の場を創造してくれました。ありがとうございました。

100歳元気プロジェクト

～No.5～

禁煙・受動喫煙防止で健康寿命の延伸を！

喫煙は、肺がんをはじめとした多くのがんや、虚血性心疾患（心筋梗塞・狭心症等）、脳血管疾患など様々な疾患や低出生体重児、流・早産など妊娠に関連した異常の危険因子です。また、受動喫煙が健康に悪影響を与えることも科学的に明らかにされており、肺がん、乳幼児突然死症候群（SADS）、虚血性心疾患のリスクを高めるとされています。

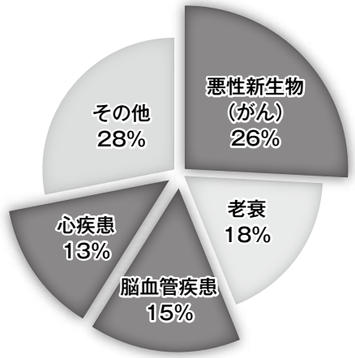
そのため町では、喫煙・受動喫煙による健康への悪影響をなくし、健康寿命の延伸を目指します。

舟形町の現状

町民の喫煙率…15.7%（県平均 14.8%）

＜平成28年度 特定健康診査・特定保健指導実施結果状況より＞

町での喫煙者の割合は、県の平均を上回る結果となっています。死亡原因1位のがんの中でも、部位別で見ると、気管・気管支および肺のがんが一番多くなっています。



舟形町の死因分類

＜平成28年度 山形県保健福祉統計年報より＞

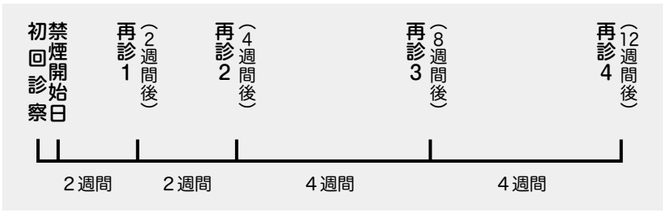
禁煙に向けての支援

町では、受動喫煙防止やがん予防の対策として、禁煙外来に通院し禁煙に成功した方に、治療費を助成しています。自力での禁煙は難しいといったケースも多くありますが、禁煙外来や禁煙補助剤を利用すると、ニコチン切れの症状を抑えることができ、比較的楽に禁煙に取り組めます。

▼対　象／・舟形町在住で満20歳以上の方
・平成30年4月1日以降に禁煙治療を終了した方

▼要　件／保険医療機関で受診された医療費を上限10,000円まで助成。
1人1回限り。ただし、治療を途中でやめた場合は対象になりません。

＜健康保険適応の禁煙外来の治療例＞



▼問い合わせ／舟形町健康福祉課地域保健係　☎（32）0810

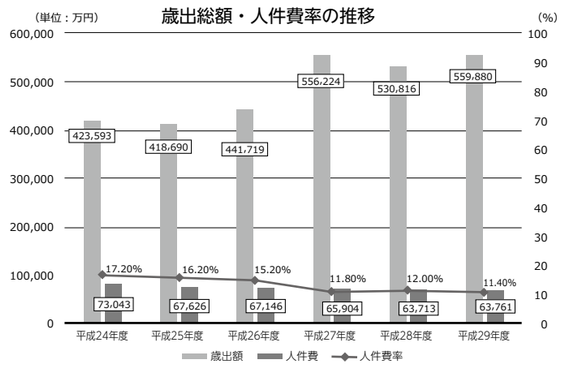
町職員の給与等のあらまし

「舟形町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき、町職員の給与や勤務条件等について公表するものです。

【町職員給与の決定のしくみ】

町職員の給与は、民間給与の調査に基づく国の人事院勧告や県人事委員会の勧告を踏まえ、他の地方公共団体などとの均衡を考慮したうえで定められています。

1. 人件費の状況（普通会計決算　平成29年度）



（注）人件費には、特別職に支給される給料・報酬を含みます。

2. 職員給与費の状況

（普通会計予算　平成30年度）

職員数（A）		71人
給与額	給　　料	2億6,388万円
	職員手当	4,733万円
	期末・勤勉手当	1億309万円
	計（B）	4億1,430万円
職員1人当たりの給与費（B）/（A）		583万円

（注）1．職員手当には退職金を含みません。
2．平成30年度当初予算に計上した職員数及び給与額です。

3. 職員の期末・勤勉手当

（平成29年度の支給割合）

区　　分	6月期	12月期	計
期末手当	1.225月分	1.375月分	2.60月分
勤勉手当	0.900月分	0.900月分	1.80月分

4. 職員の平均給料月額及び平均年齢の状況

区　分	舟形町（平成30年１月１日現在）	
	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	322,401円	43歳７月
技能労務職	－	－

（注）平成30年度当初予算資料です。

5. 職員の退職手当

（平成29年度）

区　　分		自己都合	勧奨、定年
支給率	勤続20年	19.6695月分	24.586875月分
	勤続25年	28.0395月分	33.27075月分
	勤続35年	39.7575月分	47.709月分
	最高限度額	47.709月分	47.709月分
その他の加算措置　定年前早期退職特例措置（2～30%加算）			

6. 特別職の報酬等（平成30年4月1日現在）

区　　分		給料月額等
給料	町　　長	820,000円
	副 町 長	620,000円
	教 育 長	575,000円
報酬	議　　長	310,000円
	副 議 長	250,000円
	議　　員	230,000円
期末手当	町　　長	（平成29年度の支給割合） 6月期1.575月分 12月期1.675月分 計　3.25月分
	副 町 長	
	教 育 長	
	議　　長	
	副 議 長	
	議　　員	

【適切な職員数の確保】

「住んでいる人が誇れるまち、豊かな舟形」の実現を目指し、舟形町職員管理計画を策定し、適切な職員数の確保に取り組んでいます。

7. 時間外勤務手当・特殊勤務手当の支給状況

区　分	支給総額	職員1人当たり	選挙などの時間外勤務手当を除いた場合	
			支給総額	職員1人当たり
平成28年度	1,844万円	25万円	1,487万円	20万円
平成29年度	1,951万円	26万円	1,671万円	22万円

（注）1．平成29年度中は、衆議院議員総選挙がありました。
2．特殊勤務手当には、防疫等作業手当がありますが、平成29年度中に支給した手当はありません。

8. 職員数の状況

部　門	実績数							計画数	減数比較	
	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28	平成29	平成30	平成30年度	計画減数（平成30－平成17）	実績減数（平成30－平成17）
一般行政（うち再任用職員）	79人	77人	75人	74人	74人（１人）	76人（３人）	74人（２人）	79人	－	▲19人

（注）平成17年度からの定員管理計画等に基づき平成30年に79人という目標を掲げ取り組んでいますが、職員数削減は計画より大幅に進んでいます。

9. 職員の服務の状況

（平成30年４月１日）

勤務時間	・始業時間　午前８時30分 ・終業時間　午後５時15分 ・休憩時間　正午から午後１時
休暇などの状況（平成29年1月1日～平成29年12月31日）職員数75人	・総付与日数　2,777日 ・総休暇取得日数　581日 ・平均取得日数（１人当たり）　7.8日 ・消化率　20.9%
懲戒処分等の状況	・無

10. 研修の状況

①山形県市町村職員研修所及び最上広域における研修
・課長級職員研修・課長補佐級職員研修
・係長級職員研修Ⅰ部・係長級職員研修Ⅱ部
・接遇研修・住民基本台帳担当職員研修
・税務(徴収)担当職員研修・人事評価に係る評価者研修
・業務改善研修・法制執務担当職員研修Ⅰ(初任者コース)
・法制執務担当職員研修Ⅱ(実践コース)・住民満足度（ＣＳ）向上研修・プレゼンテーション研修(基本編)
・クレーム対応研修・交渉・説得・調整技術研修
・新規採用職員研修　計40名受講
②町独自研修
・防災アプリ研修・例規システム研修　計79名受講
③その他研修
・2017年度新庄最上職員合同研修
法務能力向上特別実務セミナー・全国空き家対策推進協議会研修会
・市町村における業務継続計画策定研修
・山形県主任介護支援専門員研修　計13名受講

11. 福利厚生事業の実施状況

（平成29年度の実績）

公費支出の状況	内　訳	山形県市町村職員互助会費	職員健康診断委託料	家族弔慰金	職員１人当たりの公費支出額
123万円		64万円	50万円	９万円	1.6万円

（注）1．山形県市町村職員互助会とは、県内の全市町村職員が加入する団体で、共済組合で行う事業の補完的事業（結婚祝金、弔慰金、災害見舞金等）を行なっています。
2．職員健康診断委託料は、住民の方々が行う健康診断・職場で行う健康診断と同様に、循環器検診や胃ガン検診等を実施しています。
3．家族弔慰金は、職員の同居親族が亡くなった場合に、お悔み代として１件当たり１万円を交際費より支出しています。

▼問い合わせ／舟形町総務課総務係　☎（３２）２１１１（内線２３１）

まちのわだい

舟中2年生 大賞に輝く

わだい①

11月17日、舟形中学校2年生が「郷土Yamagataふるさと探究コンテスト」で、最優秀賞「ふるさと探究大賞」を受賞しました。これは、地域の方々と交流しながら学び、ふるさとへの愛着と誇りを育むため、県教育委員会が一昨年から開催しているものです。

生徒たちは、トライワークでの農業体験を通じて知った町の特産品や国宝「縄文の女神」、「堀内田植え踊り」等の舟形の資源を、修学旅行先の港区でPRした取り組みを発表。笑顔の受賞となりました。

いつまでも元気に

わだい②

11月21日、町老人クラブ連合会と町社会福祉協議会が主催する高齢者フェスティバルが、中央公民館で開催されました。100名を超える参加者による合唱、踊りのほか、町消費生活団体による特殊詐欺被害を防止する寸劇なども披露されました。

立ち見が出るほどたくさんの方が詰めかけた会場は、手拍子や大きな歓声が上がり、大いに盛り上がりました。

長沢和紙で卒業証書を

わだい③

11月24日、舟形小学校6年生が長沢和紙保存会「和楽」の指導の下、長沢和紙を製作。これは、卒業証書を自分たちの手で作ろうと学年行事で企画されたものです。

児童たちは、はじめての和紙漉きに悪戦苦闘しながらも自らの手で完成させていました。また、親子で体を動かしたり、タイムカプセルの手紙を書くなど、笑顔のたえない1日となりました。

舟形町ではホームページを開設しています。中でも「Oh! New News」は新鮮な情報が満載。
▼舟形町HP http://www.town.funagata.yamagata.jp/

12/14 「舟形マルシェ」の売り上げ
山形大学学生が町に寄付

▶8月の豪雨災害で被災した、町の復旧に役立ててほしいと寄付されました。

12/14 地域安全運動・交通安全町民集会
重大事故を未然に防ぐ

▶交通安全関係団体や防犯協会が、事故や特殊詐欺等の被害防止を呼び掛けました。

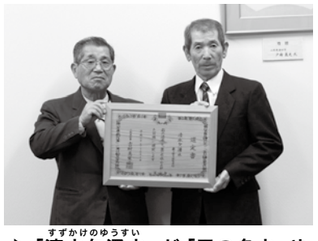
12/11 山形県葬祭業協同組合
災害時における協力に関する協定

▶大規模な災害等が発生した際の協力・連携を図るための協定です。

12/3 もがみ南部商工会・町サービス店会
地域活性化に向けて

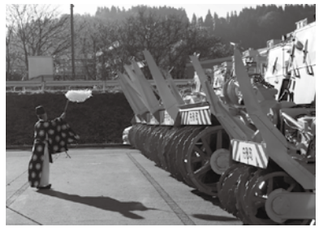
▶八鍬雅章支部長と斎藤淳一会長が、町に要望書を提出しました。

11/30 縄文里の会
里の名水・やまがた百選に



▶「清水欠湧水（すずかけのゆうすい）」が「里の名水・やまがた百選」に認定されました。

11/16 町道除雪安全祈願祭
除雪作業の安全を願い



▶十二河原河川公園で、除雪作業の安全と無事故を祈願しました。

今場所の琴福寿野さん

平成30年十一月場所　福岡国際センター（福岡）11月11日～25日

琴福寿野勝太さん（福寿野出身）東三段目46

舟形町民 みんなで応援します！

5勝2敗

関取目指して、頑張れ！！

1日目	○寄り切り	西三46	栃港
4日目	●寄り切り	西三47	朝天舞
5日目	○掬い投げ	西三45	清乃海
8日目	●寄り切り	東三49	羅王
10日目	○寄り切り	東三50	天司
12日目	○寄り切り	東三51	芳東
14日目	○叩き込み	西三39	春日国

3Dプリンターの「縄文の女神」

わだい④

11月26日、新庄神室産業高校の教諭と生徒３名が、３Ｄプリンターで作成した「縄文の女神」５体を町に寄贈しました。

これは、地域とつながることと学び続けることをモットーとする同校の生徒が、授業の一環として「地域のためにチャレンジしたい」と作成したものです。生徒のひとりは、「想像以上に時間がかかり大変だったが、良い経験になった」と話していました。寄贈された縄文の女神は町内の公共施設に展示されます。

まるごとシェフのメニュー

わだい⑤

11月30日、日本一の給食食育推進事業「まるごと長澤シェフのメニュー」として、マッシュルームと秋鮭の炊き込みご飯、舟形地鶏の照り焼き、地鶏コラーゲンスープなど、舟形産の野菜や食材をふんだんに使った学校給食が提供されました。

また、メニューを指導した料理人の長澤正彦さん（堀内出身）が、目の前でかつらむき飾りを実演すると、繊細な包丁の技に中学生たちから驚きの声が上がっていました。

9月のタバコ税は1,069,752円です。
10月のタバコ税は1,591,535円です。

1月の舟形若あゆ温泉の
休館日は、21日(月)～23日(水)

資格取得を応援します

～舟形町資格取得支援事業～

求職者の雇用促進と労働者の技能向上や離職者の再就職を支援するため、就職や仕事に役立つ資格・免許の取得に要した経費の一部を助成します。

この事業は、予算の範囲内での交付となっており、予算上限に達し次第、交付受付を〆切らせていただきます。

▼対象資格等／国家資格・国家検定（技能検定）

例：社会福祉士・介護福祉士・衛生管理者・大型特殊自動車免許・電気主任技術者など。

※ただし、普通自動車免許、普通自動二輪車免許、大型自動二輪車免許、準中型自動車免許、原動機付自転車免許を除く。

▼対象要件／平成30年度内に補助対象経費の支払いが完了し、資格を取得（登録まで完了）した、町内に住所を有する満70歳までの方。

ただし、同一年度１人１回限りとする。

・ハローワークに求職登録をした方　・非正規雇用者

・町内事業所に勤務している在職者

※経費を在職者が負担した場合は、本人申請。

※経費を事業主が負担した場合は、事業主による申請。

ただし、経営者を含み、１事業所につき同年度３名まで。

・町外事業所に勤務している在職者

・高等学校、専門学校等に在籍している学生

・農業経営を目的とした資格取得は除く。

▼対象経費／資格取得の要件となる講習等の受講受験料、資格の登録料など

▼補助金／対象経費の１/２以内で10万円上限

▼問い合わせ／舟形町まちづくり課商工支援係　☎（32）0844

ふれあい広場 VARIETY INFORMATION

あなたの声をお寄せください

まちの話題、疑問、質問、提言、意見のほか、会員募集やリサイクル情報（譲りたい、譲ってほしい）、イラストなど何でも結構です。

広報紙上でできるだけ紹介します。

まちづくり課 企画調整係
☎（32）0104

1月の納期

◆国民健康保険税4期
◆介護保険料7期
◆後期高齢者医療保険料4期

1月31日(木)まで

忘れずに納税しましょう。

舟形文芸ひろば

短歌

初雪にシャベル一さし射し込んで
ずしりのりきて膝腰肩の準備はよきかと
木瓜の花の会　佐藤和夫（西堀）

千風会【師走・聖夜】

道の駅立ち寄る庄内師走かな
お国なまりのかわいいおばこ（娘）
千風会　森　勝広（舟形第四）

ひととせの無事に感謝しささやかに
母と聖夜の宴（うたげ）にしたる
千風会　畠山ひろみ（木友）

いつの日か異文化とり入れ日本国
老ひも若きも祝ふクリスマス
千風会　小野光子（真木野）

しんしんと深まる聖夜宇宙の星
つぶらな文字に見ゆ主（イエス・キリスト）の聖書（みちびき）が
千風会　沼澤千鶴子（鶴陽）（舟形第四）

未熟児で命あやぶまれた私は母方祖母リンに育てられた。二歳で洗礼を受け、クリスチャンの父母と教会に学ぶ（新庄大手教会）聖書は人生の苦難な運命や心身の支えとなった。

白杖が黒杖に絡む駅ホーム
相手見てなっとく師走の邂逅（かいこう）
千風会　景山晃佑（仙台市）

白杖は視覚障害者の杖、黒杖は一般的な杖のこと。おもひがけぬ出来ごとにめぐり合いました。

新刊書の紹介

（舟形町中央公民館図書室）

よるくま　クリスマスまえのよる
酒井駒子／著

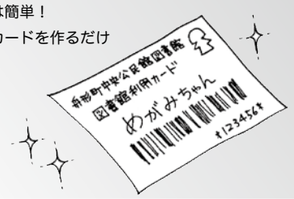
「夜になるとぼくのところへかわいい友達がやってきます。それは夜みたいに黒いくまの子です」友達への思いやりと、お母さんを慕う気持ちをあたたかく描いた愛らしい絵本。

世界ショートセレクション　怪盗ルパン 謎の旅行者
ルブラン／著

作家ごとに短編を集めたショートセレクション。第1弾はルブラン。人気の「怪盗ルパン」シリーズから４編を収録しています。世界の名作に手軽に触れられるシリーズです。

～町中央公民館図書館 蔵書　8,669冊～

本はいろいろなことを教えてくれます。
本はいろいろなことを考えさせてくれます。
本は感性を良く磨き、刺激を与えてくれます。
本を読んであげると、子どもは笑顔になります。
方法は簡単！
図書カードを作るだけ



第32回新春町民なわとび大会参加者募集

▼日時／1月20日（日）午前８時30分～

▼場所／舟形町B&G海洋センター

▼対象／舟形町内各地域・職場・クラブ・その他団体などで構成されたチーム。

▼参加費／無料

▼チーム／1チーム10名～20名（2名で縄を回し、8名で跳ぶ）

▼団体の部／①小学生の部　②中学生の部　③一般男子の部　④一般女子の部　⑤一般混成の部

▼個人の部／①小・中学生男子の部　②小・中学生女子の部　③一般男子の部　④一般女子の部

▼〆切／1月11日（金）

▼申込み・問い合わせ／舟形町B&G海洋センター
☎（32）3501

公共施設等の年末年始休業のお知らせ

次の期間が休業となります。

▼舟形町役場
12月29日（土）～1月3日（木）
※期間中も出生、死亡、婚姻などの戸籍届出はできます。

▼舟形町中央公民館
12月29日（土）～1月3日（木）

▼舟形町生涯学習センター
12月29日（土）～1月3日（木）

▼舟形町B&G海洋センター
12月28日（金）～1月4日（金）

▼舟形町農村環境改善センター
12月29日（土）～1月3日（木）

▼舟形・大蔵共立うど山斎場
無休

▼リサイクルプラザもがみ
12月31日（月）～1月2日（水）

▼エコプラザもがみ
12月30日（日）～1月2日（水）

俳句

丸い背に温めし朝のちゃんちゃんこ
木瓜の花の会　佐藤孝子（舟形第二）

懐炉背に老人フェスティバルにぎはへり
長沢俳句会　佐藤昭子（長沢第一）

威嚇銃里村守り畑仕舞
長沢俳句会　大場小夜子（内山）

飛機雲の交はりしまま秋日落つ
長沢俳句会　柏木伸子（長沢第三）

時雨るるや常磐の松も黒ぐろと
長沢俳句会　髙橋ふき子（長沢第三）

すっぽりと囲いし女神春待ちし
真見七生（舟形第四）

朝起きて外眺むればむつの花
永沢幸男（光生園）

明日は早や古都の顔なる待降節
ローマ俳句クラブ　井上淳子（ローマ市）

はやばやと聖樹に点すモニュメント
ローマ俳句クラブ　井上笑（ローマ市）

極月の淡きに凛々しパンテオン
ローマ俳句クラブ　山根緑（ローマ市）

当季三つ物（連句）

短日や殊更老いの身は忙し
注連を飾りて清む神前
晦日そば啜りて五体満すらん
北陽社　井上玲虹（野）

付合句

色付きし柿見て思ふ獺祭忌　大沼寿生（山形市）
一句認め聞くは梵鐘なり　井上玲虹（野）

住民税務課 No.404

青いシグナル

雪道は、危険がいっぱい！

カーブの手前
○カーブ手前は減速し、急ハンドル・急ブレーキはしない。

橋の上
○吹きさらしの風で路面の凍結が多い場所。スリップに気をつけよう。

下り坂
○知らず知らずスピードが出ています。スピードダウンと十分な車間距離をとろう。

トンネルの出入口
○風が強く、突然雪が降ってくることも。トンネル内は凍結しやすいので注意しよう。

日陰の路面
○日陰になっている所は、気温が低く路面が凍結しやすいので要注意。

歩行者は
○夜光反射材を着用し、ドライバーに自分の存在を知らせよう。

～ ゆずり合い 笑顔とゆとりの 山形路 ～

Vol. 19 ふながた

ぽっぽ舎通信

2019 1月

『ぽっぽ舎通信』は、舟形駅の「観光物産センターめがみ」からイベント情報等を毎月発信するコーナーです。

舟形若あゆ温泉よりお知らせ

①**1月1日**（火） 午前8時30分～先着200名 元旦粗品プレゼント！
②**1月7日**（月） 午前10時～七草粥振る舞い
③**1月11日**（金） 午前10時～鏡開き おしるこ振る舞い

1月予定表

日	月	火	水	木	金	土
		1 駅休み ①	2 駅休み	3 駅休み	4	5 バッチワーク
6	7 ②	8	9	10	11 ③	12
13	14	15	16	17	18	19 バッチワーク
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

… 舟形駅に手作りパン屋さんが来る日
［火］午後0時15分～0時30分ころ
［水］午前10時45分～11時ころ
舟形駅のソフトクリームお休みの日

観光物産センターめがみよりお知らせ

◆物産センターで手作り教室やってます☆
舟形町観光物産センターめがみでは、ハーバリウムやアロマワックスバー作り教室などを開催しています。ご希望の日時や人数に合わせて少人数でもOKです！

◆手作り作家さん募集中です☆
舟形町観光物産センターめがみや舟形若あゆ温泉で手作りアクセサリーや手芸品など販売してみませんか？

興味のある方は舟形駅までお問合せください♪

1月1～3日
舟形駅は休業です。

今年もありがとうございました！
2019年もよろしくお願いします！

●**問い合わせ**：舟形駅（舟形町観光物産センターめがみ）☎（32）3302（午前8時30分～午後5時）

舟恋（ふなこい） ～Vol.81～

～地域おこし協力隊員のつぶやき～

地域おこし協力隊の長江亨、渡部航です。
このコーナーでは、私たちが舟形町の魅力を発見し、地域のみなさんにお伝えしていきます。
今月は、渡部隊員の活動を紹介します。

今月の渡部隊員

12月に入り、いよいよ舟形町にも雪の季節がやってきました。昨年は雪の多さに驚き、除雪作業がとても大変だったのを思い出されます。
小国川漁協ではサケの人工ふ化放流事業を行なっており、10～11月ごろに小国川に遡上してきたサケから採卵した卵の管理をしています。現在は死卵を取る検卵作業を行なっています。そのままにしておくと水カビが生え、周りの卵も巻き込まれ死んでしまうためです。
小国川に元気なサケの稚魚を一匹でも多く放流するために、がんばっていきます。

今年初除雪です

ここでは書ききれない日々の活動や暮らしで感じたことをフェイスブックで公開しています。ご意見・応援のメッセージなどをお寄せください。
舟形町地域おこし協力隊「こぶし」
https://www.facebook.com/funagata.kyoryokutai/

成人式を迎えました！

石川 智貴（ともき）さん（野）

◆現在の職業は？…… 会社員
◆自分を一言で？…… 気分屋
◆夢は？…… 世界平和
◆趣味は？…… 旅行
◆舟形町の良いところは？ 自然豊かで気持ちがいい
◆10年後の舟形町は？… 今と変わらず子どもたちが健やかに育つ町
◆尊敬する人…… 父親
◆成人式を終えて一言…… 今までお世話になったみなさんへの感謝の気持ちを忘れません。また、少しでも人の役に立てるように行動します。

戸籍の窓

11月2日～12月1日届出分

◆ご結婚おめでとう

内山 野尻 泰隆
村山市 （佐藤）彩香

◆お誕生おめでとうございます

長者原 井上 紗凪（さな）（トーマス・ポートラン 美香）

◆おくやみ申しあげます（世帯主）

長沢2 叶内 貞江 81（幸 宏）
舟形4 斉藤 勇 93（房 子）
沖の原 海藤 義勝 73（和 正）
長者原 叶内オリエ 87（克 宏）
長者原 豊岡レイ子 93（作 雄）
真木野 小野かつ子 86（本 人）

○掲載を希望される方は、届け出の際に申し出ください。

人口と世帯

11/30（現在）

男	2,633人（−5）
女	2,762人（−4）
計	5,395人（−9）
世帯	1,873世帯（+1）

（ ）は前月比

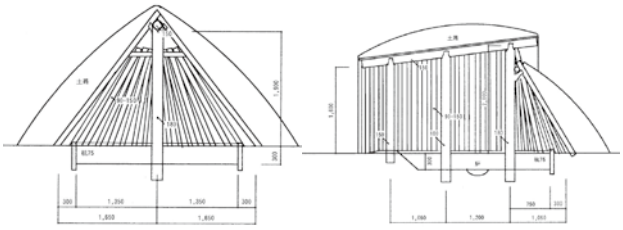
選挙人名簿登録者数
（12/3現在）
男性 2,255人
女性 2,409人
計4,664人

広報ふながた
Public Relations Funagata
2018 DEC no.718

シリーズ 縄文の風 Wind of Jomon

国宝土偶「縄文の女神」が生まれた、縄文時代や縄文文化などをシリーズで紹介していきます。

平地式住居[創作]
（うたきむ風土記の丘考古博物館：蔵）



住居の復元図
（西ノ前遺跡）

【縄文人の住居】

縄文時代で最も一般的だった住居は、竪穴式住居です。地面を掘り下げて屋根をのせた建物であり、発掘された住居跡の多くは深さが70㎝程度掘り下げられたものですが、中には２m以上というものも見つかっています。

また、竪穴式のほかに、床を掘り下げずに直接屋根を掛けたタイプの平地住居や、主に公共的集会用に造られた住居跡に見られる、地面を掘り下げずに柱を立てるタイプの掘立式建物などもあり、生活環境や用途によって複数の建築様式があったようです。

縄文Q＆A？

Q．大雨や大雪のときはどうしたの？

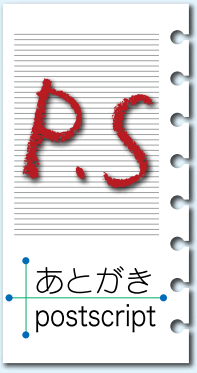
A．台風などの強い風や大雪のときは、家が壊れるようなことがあったかもしれませんが、竪穴式住居の中の柱はしっかり埋めて固定していました。また、最近の調査では、屋根に土をかぶせていたと言われていますので、建物は頑丈な造りだったと考えられます。

～１月の主な行事予定～

6日　町消防出初式・安全祈願祭（中央公民館）

7日　年末年始休業終了（舟形小・中学校）

20日　新春町民なわとび大会（B&G海洋センター）



２０１８年も残すところあと数日。そして、平成最後の大晦日（みそか）…平成生まれの私にとっては少々感慨深くもあります。

雪も降り、本格的な冬が訪れます。みなさん、お体には十分気をつけ、良いお年をお迎えください。（なお）

編集・発行／舟形町役場まちづくり課
〒999-4601 山形県最上郡舟形町舟形263
tel.0233(32)2111 fax.0233(32)2117
メールアドレス kikakupr@town.funagata.yamagata.jp
ホームページ http://www.town.funagata.yamagata.jp